

Public Relations Ichinohē 広報いのへ 11 No.556 Nov.2008



もしもの時、お互いが
命を守る一步を踏み出せるように。

「守られる」地域から「守る」地域へ

+特集 地域防災

突然、私たちを襲う地震などの自然災害。
「自分たちの地域は、自分たちで守る」
地域の団結が防災の大きな鍵を握っています。



記憶に新しい平成17年秋に
町を襲った低気圧による大雨洪
水のため、一時避難者も出た。

消防団は雨が止まるまでの3日間、昼夜を問わず、土のう積みや地域の見回りを行い、住民の安全確保のために活動を展開した。【写真：中田橋近くで民家に氾濫する馬淵川（一戸字向町）】

考えてみましょう、なぜ、地域防災が必要なのでしょうか？

災害大国「日本」

私たちが住む日本は、豊かな自然に恵まれていますが、言い換えれば自然の厳しさに直面することが多いということ意味します。

それは日本の位置や地形、

気象などの自然条件が、地震や台風や豪雨、豪雪、洪水や土砂災害、火山噴火など災害が発生しやすい条件を備えているからです。

地震や津波、火山災害を考えると火山とプレート（岩盤）の境界は一致します。日本は海洋プレートと大陸プレートの境界に位置し、その動きにより発生する地震が多発しています。

世界で一九九四年～二〇〇三年に発生したマグニチュード六・〇以上の地震九六〇回のうち、二二〇回以上が日本で起きています（平成十六年版・防災白書）。実際に大きな地震のうち、二三・九%が日本で起っています。今年発生し、大きな

被害をもたらした岩手・宮城内陸地震（次ページ）や岩手県北沿岸北部地震も私たちの記憶に新しいところです。

春から夏にかけては梅雨

前線で大量の雨が降り、夏風が接近、上陸し、暴風雨

をもたらします。

また、日本列島は山や谷がとても多く、川の上流と下流の高低差が大きいのが特徴で、それは豪雨、豪雪の被害が起こりやすい原因の一つと考えられます。

このように世界で類を見ない災害大国「日本」に住んでいることを私たちは常に意識することが大切です。

消防署、消防団が地域を守る一方で

町でこのような大自然の

活動で、発生の防ぎようのない自然災害がひとたび起ること、消防署が出動し、防災組織である消防団（野里一平団長、団員四七八人）

が活動し、消火活動や災害の防御活動にあたります。

しかし、限られた防災力

地域での取り組みが重要不可欠

「自分たちで身を守る自

助・互いに助け合う共助」

の観点から全国的に自主防

災組織を結成しようという

動きが高まり、町内でも広

がっています。災害が発生

した時に重要な役割を持つ

のが普段からの地域の取り

組みという考え方です。

駅前・諏訪野地区では三

年前の水害を教訓に地域の

消防団などと協力しながら、

自主防災組織を立ち上げ、

被災状況をもとに被害を想定した「ハザードマップ（災難経路の確認）を作成し、避

害予測地図）」を定めています。

阪神・淡路大震災では地

域の人に救助された人の割合は実に九割以上。災害に

で広域的に大きな災害に見舞われた場合、地域住民による地域防災の力がとても重要になります。



上) 山全体が動いたような大規模な土砂崩れ。(一関市厳美町内)

約50万m³の土砂が、磐井川を埋めている(6月14日撮影)

左上) 地震の影響により大きく崩落した祭時大橋(6月15日撮影)

左) 市内の本寺小学校に設置した避難所に地域住民が避難した

岩手・宮城内陸地震に学ぶ

一関市の協力を得て震災直後の住民活動をリポート

突然襲った大地震、市民はどう対応したか

地震直後、数箇所で起つた大規模な土砂崩れや国道に架かる橋の崩落で道路が寸断された今回の地震。孤立したエリアごとに住民が自主的に集まって安否確認を行い、代表者が市災害対策本部と連絡を取り合つたため、ヘリコプターによる救助が迅速に行われました。

大きな被害のあった市西部の厳美町本寺地区は、自防災組織は未結成だったものの、地域のつながりが深い地域。避難所の運営に関しても、同じ地区内の顔見知りの人たちが避難した人たちのお世話に当たる、いわば助け合いの延長で行つた部分が大きかつたため、スムーズに進みました。

消防団は、土砂崩れによりできた土砂ダムの警戒によ

六月十四日に発生した岩手・宮城内陸地震では、一関市は死亡一人、負傷一人の人的被害をはじめ、大規模な土砂崩れなど甚大な被害を受けました。住民の自主的な活動、つながり、日ごろの訓練…私たちには「ここから何を得ることができるでしょう」

二十四時間体制で従事し、大きな力を發揮しました。

水害常襲地帯の一関市。

大規模な地震災害は初めてだつたものの、平成十七年九月の合併後も地震・水害を想定した大規模な防災訓練を行つていたこと、水害の経験に加え訓練も重ねていたことなどより、市災害対策本部の運営はスムーズに進めることができました。

今後、近い将来起きるといわれている宮城県沖地震では、市内の複数箇所で同時に被災することが考えられます。自主防災組織の組織率は市内全世帯の約七割ですが、市はさらに結成促進を図っています。

また、今回の地震災害の経験を多くの市民に伝え、情報を共有することが今後の備えとして重要であると

(写真・本文提供 一関市)

救える命のために、命がけの訓練がある――

①花巻空港を飛び立ち、負傷者を救助するため、防災ヘリから現場へ降りる救助隊員。会場には張り詰めた緊張感があった ②山林火災を防御する消防団員 ③建物火災で負傷した入所者の救助訓練 ④建物消火を川からホースをつなげて行う ⑤地区住民は声を掛け合いながらチームワークで300人分の食事の準備を行った ⑥消防署員の指導を受けながら、住民が積極的に繰り返した初期消火訓練



総合防災訓練 2008



11月2日、肌寒い雨が降る中、町民約500人が参加した一戸町総合防災訓練の様子をカメラが追いました。

想像してみてください、もし、町で大規模な災害が発生したら

Interview お話を聞きました



小野寺 昭副団長
一戸町消防団

地域住民で成り立つ防災

今回の総合防災訓練は悪天候の中、無事に行うことができました。

地域住民の温かい応援を受けながら関係者の方々も協力もたくさんいただき、きびきびとした訓練ができました。防災は、地域住民の協力がなければ成り立ちません。今後もご協力をよろしくお願いします。



田頭ツマさん
小鳥谷小学校

とにかく、大変なことだ

今日は、町の総合防災訓練の炊き出し訓練に地域住民として参加し、良い経験になりました。訓練では防災ヘリコプターなども来て、「とにかく大変なことなんだ」と感じ、涙が出そうな感じになりました。

生活でも、火の元に十分注意するなどの心がけをしたいと思います。



福村周三副主査
小鳥谷サンブルク

貴重な経験ができ、感謝

この防災訓練で関係機関にご協力ご指導いただきながら、貴重な経験をすることができ、感謝しています。大変ありがとうございました。私たちも施設の防災委員会で年2回訓練を行います。ある程度決められた動きをする訓練でも、想定外のことが起こり、防災の大切さを感じます。

十一月二日、午前八時ころ、町内で地震によるかなり強い揺れを感じた。気象庁からの発表は、震源地は岩手県内陸北部で地震規模はマグニチュード7.5と推定、津波の心配はないと発表された。その後の情報では、当地は、震度6弱であった。地震で介護老人保健施設小鳥谷サンブルクの一部が倒壊、火災が発生し、入所者に負傷者が発生。その火災が小鳥谷サンブルク前の山林、対岸河川敷に飛び火し延焼拡大の恐れが生じた。小鳥谷小学校でも出火、延焼拡大の恐れが生じた。地震で水道管が破損したため、消防団による防火水槽と河川の中継送水による消防防御、県防災航空隊の負傷者の救助救出、空中消火防御の必要が生じた。

十一月二日、午前八時十五分、参加者が三百五十人、地域住民や小鳥谷サンブルク職員、訓練の関係者を含めると五百人が一斉にこの訓練を行った。午前八時十五分、参加者が小鳥谷サンブルク前駐車場に集合し、部隊を編成。部隊編成を終え、降り出した雨の中、八時四十五分、警察官と交通指導隊が交通規制を行い、小鳥谷地区住民が初期消火を行った。

陸上自衛隊と住民は炊き出しを行い、約三百人分の食事の準備を急いだ。小鳥谷サンブルク内では職員が、入所者を誘導、消防署からは救急隊が到着し、県の防災ヘリが救助救出を行った。消防団は、それぞれの持ち場で火災防御活動を行った。



①降りしきる雨の中、小鳥谷小学校への消火訓練を行う ②小鳥谷サンブルク内では、職員が確認し合いながら入所者の迅速な避難 ③小鳥谷中学校で行われた閉会式では青空が広がった ④消防団を見守る地域住民。温かい励ましは消防団を力づけた ⑤道路の要所では、交通規制を行う交通指導隊 ⑥続々と現場へ急行する消防車



自動体外式除細動器 心肺蘇生法とAEDで 助かる命があります。



③気道の確保



⑤人工呼吸



⑥胸骨圧迫



⑥電気ショック

+心肺蘇生法の手順（実演は古里勝央消防士が協力）

- ①反応を確認する：反応があるかないかを見る。
- ②助けを呼ぶ：協力者が来たら、「あなたは 119 番へ通報してください」「あなたは AED(自動体外式除細動器)を持ってきてください」と要請する。
- ③気道の確保を行う。
- ④呼吸を確認する。
- ⑤人工呼吸（口対口人工呼吸）：正常な呼吸がなければ、口対口人工呼吸により息を吹き込む。
- ⑥胸骨圧迫（心臓マッサージ）：胸の真ん中を圧迫する。
- ⑦心肺蘇生法（胸骨圧迫と人工呼吸の組み合わせを継続）：胸骨圧迫 30 回、人工呼吸 2 回の組み合わせを続ける。
- ⑧AED の到着と準備：AED を傷病者の横に置き、ふたを開け、電源を入れる。以降音声メッセージに従って操作し、衣服を取り除き胸をはだけ電極パッドを貼る。
- ⑨心電図の解析：電極パッドを貼ると、自動的に心電図の解析が始まる。傷病者に触れていないことを確認。
- ⑩電気ショック：AED が電気ショックを加える必要があると判断すると、自動的に充電開始。完了すると、ショックボタンが点灯する。周囲に離れるよう注意し、ショックボタンを押す。
- ⑪心肺蘇生法を再開：ただちに胸骨圧迫を再開する。
- ⑫AED と心肺蘇生法の繰り返し（⑨、⑩、⑪）

そばに居合わせた人の心臓や呼吸が止まってしまいます。その時、救命処置があります。



↑総合保健福祉センターで行われた救急救命講習会で救命の訓練を行う奥中山保育所の後藤裕樹保育士

+一戸町 AED 設置場所登録状況（平成 20 年 11 月 14 日現在）

種別	地区	字名	設置場所
医療関係	一戸	砂森	県立一戸病院
		本町	松井内科
		野田	いちのへ内科クリニック
		向町	岩渕歯科
		傘木	田頭鍼灸整骨院
学校関係	一戸	砂森	一戸小学校
		関屋	一戸南小学校
		中野平	鳥越小学校
		砂森	一戸中学校
		時前	一戸高等学校
町関係		大平	総合運動公園クラブハウス
		茶屋場	来田保養センター
		砂森	総合保健福祉センター受付窓口
		砂森	結愛サービス公社事務室
		高善寺	市民文化センター（イベント貸出用も保有）
その他		砂森	イコオ（デーサービスぽかぽか前）
		砂森	イコオ（まちの健康相談室）
		関屋	二戸消防署一戸分署

種別	地区	字名	設置場所
学校関係	小鳥谷	仁昌寺	小鳥谷小学校
		野里	小鳥谷中学校
学校関係	鳥海	中前田	鳥海小学校
		中里	鳥海中学校
学校関係	中山	西田子	奥中山小学校
		軽井沢	奥中山中学校
		西田子	みたけ養護学校奥中山校
医療関係	中山	西田子	奥中山高原クリニック
町関係		西田子	奥中山高原センターhaus
その他		軽井沢	中山の園管理センター



+町内全小中学校に設置

町役場職員組合（久保克則執行委員長）は 10 月 16 日、未来を担う子供たちのために町へ AED を 9 台寄贈しました。うち 8 台を町内の 8 小中学校に設置。これで町内の全小中学校に設置されました。





命を救えるのは居合わせた私たち。急救車到着まで、できることとは――

野田坂町内会（野田坂博伸会長）が十月二十一日に行つた救命救急の勉強会へ伺いました。



野田坂町内会
野田坂博伸会長

◎役立つように繰り返し勉強会を

今日は、たくさんの参加者、分かりやすい内容で実りある勉強会になりました。いざという時、役立つよう機会があるごとに繰り返し勉強会をしていくたいと思います。



元小野寺医院
赤平喜美子さん

◎体で覚え、慣れていくしかない

私も故小野寺先生の元で定期的に救急蘇生の勉強会をしたおかげでやっと、身につきました。説明を聞くよりも体で覚え、慣れていくしかないと思います。皆さんの「覚えたい」気持ちが伝わってきました。



野田坂町内会
上村 生さん

◎全体の流れが分かって良かった

今日は、勉強会に参加して、町内会にAEDが寄贈されたということも初めて知りました。まだよく分からぬ部分もありますが、全体の流れが分かり、良かったです。

「こんばんは」。十月二十一日の午後七時、野田坂自治公民館には、それぞれの仕事や家事の手を止め、続々と町内会の人たちが集まつてきました。

集まつた町内会の人たちは約四十人、この日は地域内にある元小野寺医院から町内会へ寄贈を受けたAED（自動体外式除細動器）の使い方をみんなで学ぶ勉

強会を行いました。使い方を教えてくれるのは元小野寺医院スタッフの赤平喜美子さん。赤平さんは、AEDの機器の説明と訓練用の人形を使って人工呼吸とマッサージを中心、居合わせた人が、心臓や呼吸が止まつてしまつた場合、どのように処置を行うかを分かりやすく説明しました。

最初は座つて、話を聞いた

ていた参加者は、その様子をしつかり学ぼうと、立ち上がつて、取り囲み、熱心にその説明を聞きました。

気心が知れ、和氣あいあいとした雰囲気のなかで会話をするようになきました。

質問が寄せられました。説明を終え、参加者が実際に救命処置を体験。年配の方が「私たちが倒れた時は頼むよ」と話し、苦笑い。「これは、何回もやつてみんなで覚えたほうがいいね」と話しながら勉強会を終え、参加者は家路に着きました。



会場では真剣な表情で訓練が、行われました

つて いるだけ 救 安 知 心 す るこ と、 救 わ れ るこ とが あ り ま す。

万が一の時のために、普段できることとは、自分や家族、地域を守り、確認できること、もう一度確認してみましょう。

【耐震診断のすすめ】 家の中では誰もが無防備です。 まずは、家の中の安全を確保しましょう。

町では、地震に弱いと考えられる昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅を対象として、耐震診断の支援（診断費用3万円のうち、9割を町・県が補助）を行っています。また、耐震改修への助成もご用意しています。ご希望、お問い合わせは、役場地域整備課 ☎33-2111（内線281）まで。



【避難場所をもう一度確認】 万が一の時に備え。 家族で地域で避難場所の確認を！

避難場所は、住んでいる地域ごとに定められています。災害発生時にどこへ避難すればいいのか、あらかじめ調べておく必要があります。下に地区ごとの一時避難場所（地震直後などに近くの住人が一時的に避難して様子を見る場所）、収容避難所（災害により住居が被災倒壊・焼失した被災者を受け入れて、宿泊する場所）を示します。

▶一時避難場所

避 難 場 所	避 難 地 区 名
鳥越小学校	鳥越地区
一戸地域営農センター	越田橋・八幡町・下町・横町・小井田
元一戸小学校	中町・上町・北館・袋町・中田の一部
一戸町役場	向町・中道・樋の口・小滝・稻荷・西法寺・永代町・中田・野田・野田坂の一部
元檜山小学校	平船・檜山1～3・双畳
来田保養センター	来田1～2
一戸中学校	諫訪野・元諫訪野・閔屋・女鹿口・沢田・田中・地切・子守
一戸小学校	野田・野田坂・駅前・諫訪野・元諫訪野・袋町の一部
根反自治公民館	中瀬・野崎・中村・野磯鷗
女鹿公民館	下女鹿・女鹿・上女鹿1・上女鹿2
鳥海小学校	袖子田・中里・泉田・小滝
元鳥海小学校	月館稻荷・赤屋敷・大屋敷・上月館
出ル町へき地保育所	上出ル町・下出ル町・与羽・岩清水
元上小友小学校	上小友・蛇ノ島・大谷地
元小友小学校	半在家・小友1・小友2・下小友
小鳥谷中学校	小姓堂・野中・穴久保・女ヶ沢・野里・中屋敷・侍村・川久保・野馬鹿・鬼渕・川又
小鳥谷小学校	下仁昌寺・上仁昌寺・居也・中村・道地・駒木・高屋敷・若子内
元中山分校	火行・田中開拓
元平糠小学校	平糠1・平糠2・平糠3・平糠4・平糠5
元姉帯小学校	姉帯1・姉帯2・姉帯3・姉帯4
元面岸小学校	上面岸・下面岸・面岸開拓
元小繫小学校	田子・小繫
奥中山小学校	奥中山2・奥中山4・青葉日蓄・岳川・豊ヶ岡・袖ヶ沢・上下田子
奥中山中学校	奥中山1・奥中山3・軽井沢・旧中山
元摺糠小学校	摺糠・二戸郷・釜石
元宇別小学校	宇別

※避難場所は施設の校庭、駐車場または施設の広場です。

▶収容避難所：鳥越小学校体育館、一戸町体育館、一戸小学校体育館、一戸中学校体育館、鳥海小学校体育館、小鳥谷中学校体育館、小鳥谷小学校体育館、農村勤労福祉センター体育館（小鳥谷地区公民館）、奥中山小学校体育館、奥中山中学校体育館

忘れてい・な・い？
171

災害用伝言ダイヤル

災害用伝言ダイヤルは、災害の発生で被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言板。通話がつながりにくい状況になった場合、NTTが速やかにサービスを提供し、どの電話からも利用が可能です。

①録音する場合

局番なしの171をダイヤル後1を押し、自分の電話番号を入力し、録音（30秒以内）

②再生する場合

局番なしの171をダイヤル後2を押し、相手の電話番号を入力し、再生



自主防災組織の立ち上げ、防災活動を生活の一部に

約五年ぶりに行われた町総合防災訓練では、消防団、地域住民、県、自衛隊、町の関係者など、参加者に高い防災意識が見られ、悪天候の中、計画通りに行うことができました。

しかし、大災害で、各地で次々と救急の要請があつても人員が限られており、対応しきれない状況も想定されます。

十一月二日に行われた町総合防災訓練を振り返りながら、今後の地域防災、日ごろの備えについて二戸消防署一戸分署の谷分署長にお話を聞きました。

一九番通報で要請を受け、私たちは出動します。

異なり、そこから適した防災方法などいろいろなものが増えています。それを良く知るのは地域の人なのですが、それには防災に関心を持ち、人をまとめながら進める人材も必要となります。

私たちには自主防災組織の立ち上げなど防災に関することに、どんどん協力していきたいと考えています。

災害は、いつ起こる分かりません。それだけに思わしくない条件の中でも、訓練が計画通りにできたことの意義は大きかったのではないかと思います。

地域での防災に関して、私は住民の立場から自主防災組織の推進を皆さんに勧めたいと考えています。

自主防災組織は、町内会など地域単位での防災を目的に組織するものです。甚大な被害をもたらした阪神・淡路大地震で、大きな役割を果たしたのが、地域住民同士の助け合いでした。

その教訓から、全国各地

ごろから防災の勉強会や話し合いを行うことも効果的です。避難場所や経路、高齢者や子供、外国の方など

の要援護者の確認を、役割を決めて、それぞれの立場から話し合いを行えば、必ず役に立ちます。

地域の地形などの状況は

谷直志分署長

二戸消防署一戸分署



たに・なおし 昭和25年12月22日生 57歳 昭和50年二戸消防署に入り、平成19年4月より同署一戸分署長。仕事のやりがいは「人の役に立つこと、それに尽きる」と話していました。

頂上決戦

第2分団第1部

全国21回全国消防操法大会

初出場で入賞!!

熱気で揺れた東京ビッグサイト



◎取材協力

千葉県山武市 加瀬智代氏
石川県能登町 道下政利氏



歴史に誇りをつづった。忘れられない1日があった。

①力のこもった操法を行う。後方には大型オーロラビジョンに、勇姿が映し出された ②アトラクションで行われた東京消防庁音楽隊の華麗な演奏 ③大会を終えた第2分団第1部の関係者。後列右から鈴木暁久消防士長、石橋康信団員、木戸法久団員、砂森栄治団員、亀山昌弘団員、石橋祐悦部長、上平英輝団員、谷直志分署長、竹沢幸雄団員（前列は選手） ④競技終了直後の応援団。感慨深い表情で熱い戦いを見届けた ⑤優良賞の表彰を受ける田村班長と田頭1番員



21th All Japan Fire Contest

in Tokyo Big Sight





厳しい訓練を重ね、悲願の全国の舞台へと駆け上がった。左から田村幸也指揮者、樋口圭輔4番員、瀧澤誠2番員、東澤信幸3番員、小姓堂孝行補助員、田頭一志1番員。



今持っている力は、すべて出しました。皆さん、本当にありがとうございました。
チャンスがあれば、忘れ物を取りにもう一度全国の舞台に立ちたいです。



これまで支えた家族と記念写真を行う田村班長

「お疲れさまでした」。家族や消防
関係者は、温かい拍手と涙で、春夏秋
と巡る季節の中、挑戦を続けた選手た
ちをねぎらつた。

代表して「今持っている力はすべて出
し切りました。これまで私たちを支え
てくれた皆さん、本当にありがとうございます」と感想を述べた。チャンスがあれば、忘れ物を取りにもう一度全国の舞台に立ちたいと思います」と感想を述べた。

競技を終えた選手たちは応援席に整列、田村班長が結果は、第八位で、初出場ながら優良賞入賞という快挙を成し遂げた。

関係者や家族の思いをのせ、集大成の操法を展開。

競技が開始し、岩手県代表の一戸町第二分団第一部はポンプ車の部、出場二十四チーム中十九番目のスタート。あこがれの全国の舞台に、町として初出場の第二分団第一部が立つた。厳しい訓練、支えた

十二日、東京ビッグサイトで行われた。開会式では満員の観客席から県や町から駆けつけた関係者が見守る中、選手たちは、堂々の入場行進を行つた。

▼大会史上最多の23,000人以上が集結した会場の東京ビッグサイト



第2特集

きらり、きらり、きらり。

今年の秋も町では

元気な人が光り輝く。

人が町を輝かせる—

今月号の第二特集には、
そんなきらり一戸人が大集合です。



「ナイスショット!!」。

さわやかな声が、
こだまする町ターゲット・
バードゴルフ協会の練習場。
この協会から全日本チャ
ンピオンが生まれた。

弘前市で九月に行われた
全日本ターゲット・バード

ゴルフ大会二人組戦男子で
小倉勇・梅垣昭三組が強豪
相手に頂点に立ち、二人組
戦女子でも小倉ミセ・高畠
ハツエ組が準優勝を飾った。

今回の快挙に小倉勇さん
(一戸時前)は「私は七十八
歳。この年でクラブを振れ
ることに意義を感じて出場し
た大会。梅垣さんとのチー
ムワークが良く、互いに良
いところを引き出せたので
は」と笑顔で感想を述べた。
コンビを組み、協会の会

長も務める梅垣昭三(高善
寺大川鉢)さんは「小倉さ
んは私の中学校の時の恩
師。いつしょにコースを回
れたことがうれしいです

ね。一振りを大切にプレー
できたことが、結果に結び
ついたのでは」と分析する。

小倉ミセさん(一戸時前)
は「風が強く、レベルが高
い大会でこの成績を残せた
ことは良かったです。今後
は若い人に少しでもついて
いけるよう努力したいし、
仲間も増やしたい」と話す。

高畠ハツエさん(高善寺
蒼前久保)は「試合に集中
できました。小倉さんを夫
婦で優勝させられなかつた
のが、残念。目標は、小倉
さんの年まで元気にプレー
することです」とうれしそ
うな笑顔をほころばせた。

今日も爽快、ナイスショット!!



高畠ハツエさん

Takahata Hatue

第6回全日本ターゲットバードゴルフ大会
2人組戦男子で優勝、2人組戦女子で準優勝の栄冠に輝いた

小倉ミセさん

Kogura Mise

梅垣昭三さん

Umjaki Syozo

町ターゲットバードゴルフ協会

小倉 勇さん

Kogura Isamu

ゆ つくりとした助走か
ら、しなやかに飛び
上がり、バーを越えて行く。

榎木平吉くんは、第
二十四回全国小学生陸上競
技交流大会岩手県大会の男
子走り高跳びで大会タイ記
録で見事な優勝を飾った。

吉行くんは、昨年中国か

ら来日、全国大会はふるさ

との中国へ帰郷したため、
出場権を譲った。「全国大
会での入賞も期待できる記
録ですよ」と指導した宇塚
則行先生は、少し残念そう。

吉行くんが、高跳びを行
うきっかけは二戸地区陸上
競技会での選手選考。身長
一八二・五センチの恵まれた体格
でとても高く跳べたこと。

大会では緊張や慣れないと
環境で「恥ずかしい」と出
場を拒んだことも。しかし、
ともに練習してきた友達や
先生の温かな励ましを受け
ながら、その重圧をはねの
け、県大会では誰よりも高
く舞い上がった。

「将来は宇塚先生みたいな優
しい先生になりたい」と笑顔で教
えてくれた。

Enokidaira Yoshiyuki



誰よりも高く舞い上がり

第24回全国小学生陸上競技交流大会 岩手県大会の
男子走り高跳びで1m44cmの大会タイ記録で優勝した

榎木平吉くん(一戸南小6年)



ちびっ子健康マラソン岩手大会で優勝・準優勝に輝いた

西館大輝くん(一戸南小5年:左)

洸希くん(一戸南小2年:右)

勇陽くん(一戸南小1年:中)

強いきずなで走り続けて

Nishidate Daiki / Yuhki / Kouki

「家族で練習をするのが大好き」と口をそろえる西館大輝くん、洸希くん、勇陽くんは、県内でも有名な快速の三兄弟だ。岩手県営運動公園陸上競技場で九月二十八日に行われたちびっこ健康マラソン大会で、各学年それぞれ三〇〇人前後がエントリーするなか、長男の大輝くん、三男の勇陽くんは優勝、次男の洸希くんは優勝に三秒差と迫る第二位に輝いた。

三男の勇陽くんは「初めてたくさんの人が出る大会で緊張したけど、いっぱい練習したから、あまり疲れなかつたよ」と笑顔で話す。洸希くんは「正直に悔しい。けれど辛いことを乗り越え、気持ちも体も強くなる練習は楽しい」と答える。

「僕が一生懸命練習する姿を見て、第二人に頑張つてほしい」と大輝くんは力強く兄弟を引っ張る。洸希くん、勇陽くんの目標は、「けがしても頑張つている大輝兄ちゃん」。気持ちはしっかりと伝わっている。

これまでの自己ベストを大幅に七秒更新する快心の走りで、県中学校新人大会一年女子一五〇〇メートルで出場七十七人中、第二位に入賞した小西菜奈さん。普段はバスケ部でコートを駆け巡り、陸上大会が近づくと特設部の陸上部で練習に汗を流す。



長年にわたる地域安全活動への尽力が評価され、
全国防犯協会連合会と警察庁から防犯栄誉金章を受けた

秋山照明さん(二戸地区防犯協会連合会副会長)

私たちちは、地域とともにあるから

Akiyama Teruaki

長 年にわたり、事件や事故のない地域づくりのために尽力され、顕著な功績のあつた方々に贈られる全国防犯協会連合会と警察庁の「防犯栄誉金章」を受賞した二戸地区防犯協会連合会副会長の秋山照明さん（高善寺野田）。
全国で九十一人が受賞、岩手県では、秋山さん一人が受賞した。
今回の受賞に秋山さんは、「この地域で、事件や事故防止のための全体の活動が認められたもので、私だけが頂いたものではないと考えています」と感想を述べる。
秋山さんは、これまで町内に防犯灯の設置を推進し、「夜も明るい商店街」を目指し、組織づくり、関係団体との協調によって、明るい街づくりに取り組んだ。
また、二戸地域四市町村の全児童に「防犯ブザー」を寄贈するなど、防犯活動を展開してきている。
「防犯ブザー」は、今では当たり前のように小学生が携帯しているが、平成十七年に秋山さんが提案し、寄

頂いたものではないと考えています」と感想を述べる。

秋山さんは、これまで町内に防犯灯の設置を推進し、「夜も明るい商店街」を目指し、組織づくり、関係団体との協調によつて、明るい街づくりに取り組んだ。

また、二戸地域四市町村の全児童に「防犯ブザー」を寄贈するなど、防犯活動を展開してきている。

全国で九十一人が受賞、
岩手県では、秋山さん一人
が受賞した。

今回の受賞に秋山さんは、
「この地域で、事件や事故防
止のための全体の活動が認

贈したことがきっかけに
なっている。

贈したことがきっかけになつてゐる。

地域の安全・防犯活動に率先して取り組んでいることについて、秋山さんは、「複雑になつてきてる世の中で、子どもたちが、事件・事故に遭わないように、われわれ大人が環境づくりを考えなければならない。その一つとして、この地域の子どもたちみんなが『防犯ブザーを持ち歩いていること』が抑止力になる」と言葉に力を込める。

また、地域に対する貢献について「町の商工会長を務め、私自身も遊技業（パチンコ）を経営し、どちらも地域とともにあり、お客様にとって安心・安全な地域であり続けるような『ふるさとづくり』に取り組み、子どもや孫たちに引き継ぐ義務を感じています」と気を一層引き締める。

秋山さんの会社の社訓も「仕事を通じて、社会に貢献します」とあり、まさに地域社会と共に歩み続ける信念をもち、実践されている。

また、地域に対する貢献について「町の商工会長を務め、私自身も遊技業（パチンコ）を経営し、どちらも地域とともにあり、お客様にとって安心・安全な地域であり続けるような『ふるさとづくり』に取り組み、子どもや孫たちに引き継ぐ義務を感じています」と気を

秋山さんの会社の社訓も「仕事を通じて、社会に貢献します」とあり、まさに地域社会と共に歩み続ける信念をもち、実践されている。

美しい立居振舞や礼儀作法、競技の迫力に注がれる熱い視線

伝統の武道を学ぶなぎなた教室に町内外六十人が参加



実技を行う参加者たち。初めは慣れない様子でなぎなたを持ちましたが、次第に「エイ」と気合の入った声を上げていました。



◎お話を聞きました
岩手県なぎなた連盟
佐藤静子理事長

今日は、参加者の皆さんとの取り組もうとする熱意を感じられ、とても楽しく過ごしました。また、なぎなたを盛り上げようとする関係者のご尽力にもとても感謝しています。やればやるほど魅力ある競技です。

町教育委員会では、町民文化センターで十月二十三日からなぎなた教室を開催しています。この教室は誰でも参加できるものです。第一回目の教室は、約六十人が参加しました。

教室では開催セレモニーが行われ、県なぎなた連盟の佐藤静子理事長が出席し、あいさつを行いました。講師を務める小笠原智子先生が紹介されました。

次にサンビレッヂ総合型スポーツクラブの坂下正則会長は「これから、町民が親しめるなぎなた教室が行われます。この教室を通じて、良さを感じてい

ただき、将来はこの教室から招致を目指している国体に選手が出場することを楽しみにしています」とあいさつを行いました。

開会式に続き、参加者は体育馆に移動し、なぎなたの用具の説明や、基本の動作など実技を交えて教室が行われました。

参加した米田哲也さん（中山大塚）は「何もかも初めてでしたが、楽しく運動することができます」と流れる汗をぬぐいました。

教室は毎週木曜日の午後六時半から行っています。見学も自由ですので、ぜひご覧ください。

町教育委員会では、開かれた学校づくりを目指し、学校公開「学校へ行こう」を実施します。どなたでもお気軽に子供達の授業の様子をご参観ください。ほかの地域の学校であってもご覧になります。

なお、ご参観に際しての安全確保などのため、参観マナーにご協力願います。また、安全のために玄関で受付をして、目印のリボンを付けていただきまます。スリッパなどの上履きをご持参の上、ご来校ください。

■ 11月29日(土)

学校名	参観時間	おもな学習（活動）※記載のない時間は普通授業
一戸小学校	8:20～15:00	10:40～11:25 伝統芸能鑑賞会「宇漢米太鼓」 13:50～14:35 道徳（全学級） 15:00～15:45 学年懇談会
鳥越小学校	8:40～15:30	10:30～11:30 図書祭り 午後：三世代交流会（未定）
一戸南小学校	8:45～15:10	11:30～12:15 PTA講演会 13:50～14:05 基礎定着学習タイム
鳥海小学校	8:35～14:40	10:40～12:15 三世代交流会 13:55～14:40 親子奉仕作業
小鳥谷小学校	8:45～15:30	10:25～11:20 町図書館読み聞かせ（1～4年） 15:00～15:30 学年懇談会
奥中山小学校	8:15～14:45	10:25～11:20 読書祭り
一戸中学校	8:50～16:30	14:00～15:20 教育講演会「携帯電話について」 15:40～16:20 チャリティコンサート
鳥海中学校	8:15～15:15	13:25～14:15 講演会「効果的なダイエット」
奥中山中学校	8:50～15:00	9:50～12:40 授業及び道徳公開 13:40～15:00 講演会「栄養バランスを考えよう」

■ 11月30日(日)

小鳥谷中学校	8:45～16:10	14:50～16:00 講演会「県内の若者の就業・離職状況と長く就業するための家庭の役割について」
--------	------------	---

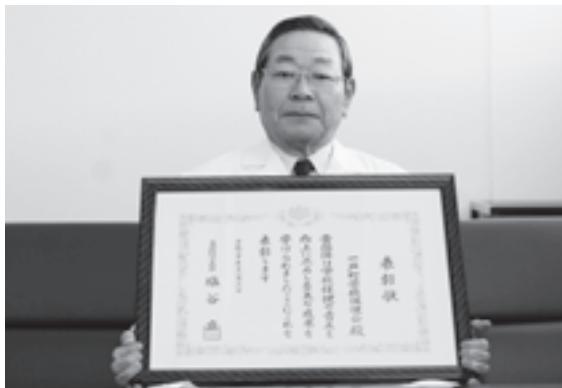
■ 12月6日(土)

一戸幼稚園	9:30～12:00	生活発表会
-------	------------	-------

開かれた学校づくりを目指し 町内全校を保護者や地域の皆さんに公開 平成二十年度学校公開「学校へ行こう」

学校と保護者、地域の三者一体の活動で長年にわたり児童生徒の健康に尽力

町学校保健会（高田耕会長）が文部科学大臣表彰に



表彰状を手に喜びの表情の高田耕会長（県立一戸病院院長）

本年度の学校保健・学校安全文部科学大臣表彰に一戸町学校保健会（高田耕会長）が選ばれました。この表彰は長年にわたり、学校で児童生徒の健康管理などに取り組んだ功績が高く評価されたものです。

町学校保健会は、一九七一年

設立され、心身ともに健康でた

くましく生きる児童、児童生徒

の育成を目指し、研修や健康教育に意欲的に取り組んでいます。

近年では、学校と保護者、地域が一体となつて進める健康教育活動が全国的に評価され、町内の学校が健康教育推進学校表彰を受賞しています。

毎年恒例の学校保健研究大会、歯や口の健康に関する図面・ポスター・標語コンクールなどのほか、最近は「生と性を考える学習会」も開催しました。

高田会長は「熱心な学校関係者と保護者、そして地域に支えられた『結い』の精神が長く続いた、その精神が今回の受賞に結びついたと思います。今後も歯科医師会や薬剤師会などと連携しながら、心の成長はもちろん、食の安全、体の健やかな成長をお手伝いしたいと思います」と喜びの言葉を述べました。



表彰状を手にする奥中山地区公民館の市橋泰三生涯学習指導員

町立奥中山地区公民館（吉田豊喜館長）が、第六十一回優良公民館として文部科学大臣表彰に選ばれました。

公民館を拠点に、住民と一緒に自然を生かした取り組みが大きく評価され、全国では五十六館が表彰されました。

同公民館では、日常的な活動としてはコーラスなどの教室や

各種講座、高齢者の交流の場や学びの場であるオペール大学校などを展開し、文化祭なども行っています。また、特色ある取り組みとして二〇〇〇年から開始した「夢灯り」があります。

これは毎年一月下旬の三日間、駅前通りを中心に約三百世帯、約六百人が参加し、雪像二百二十基余りを設置し、その上に乗せた氷製のバケツの中にろうそくをともして彩るものです。

駅前通りには、幻想的な風景が広がり、今では冬の奥中山の風物詩として町内外にも定着しています。また、このような取り組みで地域の活性化や交流人口の増加を図っています。

吉田館長は今回の受賞に「何よりも地域住民の活動が評価されたものです。今後もこのような活動を続けながら地域活動の拠点として利用していただきたい」と感想を述べました。

奥中山地区公民館が優良公民館として文部科学大臣表彰
雪や寒さを活用した交流活動、積極的な住民の取り組みに大きな評価

まちの財政状況を お知らせします

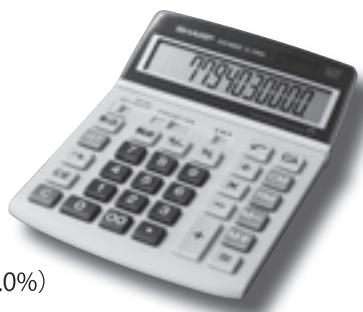
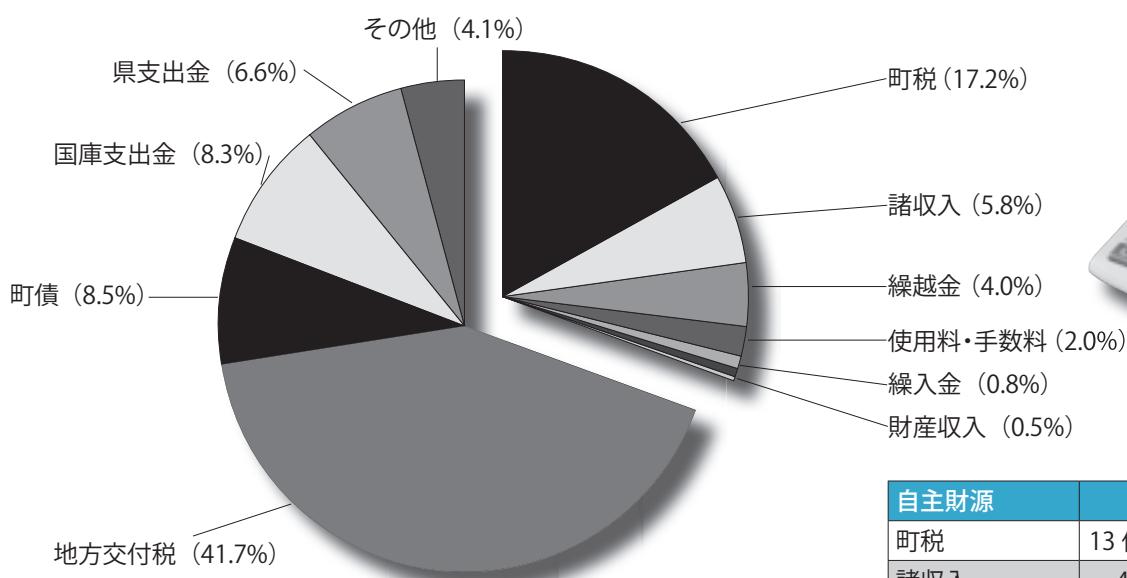
平成十九年度の各会計の決算が九月議会で認定されました。大きな事業としては「都市計画街路事業（受託事業）」などがありました。今後とも厳しい財政状況が続く見込みです。そのため一層の経費の削減や、事業の厳選・効率的な実施に努めます。



平成19年度の大きな事業である都市計画街路事業（平成20年10月24日撮影）

普通会計歳入 = 77億9,403万円

歳入



平成19年度の普通会計歳入

平成19年度の普通会計歳入額は、前年度に比べ2億8,863万円増えています。自主財源（町が自ら確保できる財源）の額は23億9,203万円で、前年度に比べ1億6,081万円、依存財源（県や国からもらう財源）も1億2,782万円増えています。

自主財源が増えた主な理由は、繰越金が前年度に比べ8,517万円増えたことが影響したものです。依存財源が増えた主な理由は国庫支出金（国からの補助金）が3億2,751万円増えたためです。

◎普通会計=一般会計と土地取得特別会計の純計から介護サービス事業（特別養護老人ホーム）に係る経費を除いたもの

自主財源	30.8%
町税	13億3,644万円 (17.2%)
諸収入	4億4,850万円 (5.8%)
繰越金	3億1,194万円 (4.0%)
使用料・手数料	1億5,665万円 (2.0%)
繰入金	6,265万円 (0.8%)
財産収入	3,891万円 (0.5%)
その他	3,694万円 (0.5%)

依存財源	69.2%
地方交付税	32億4,788万円 (41.7%)
町債	6億6,560万円 (8.5%)
国庫支出金	6億4,365万円 (8.3%)
県支出金	5億1,656万円 (6.6%)
その他	3億2,831万円 (4.1%)

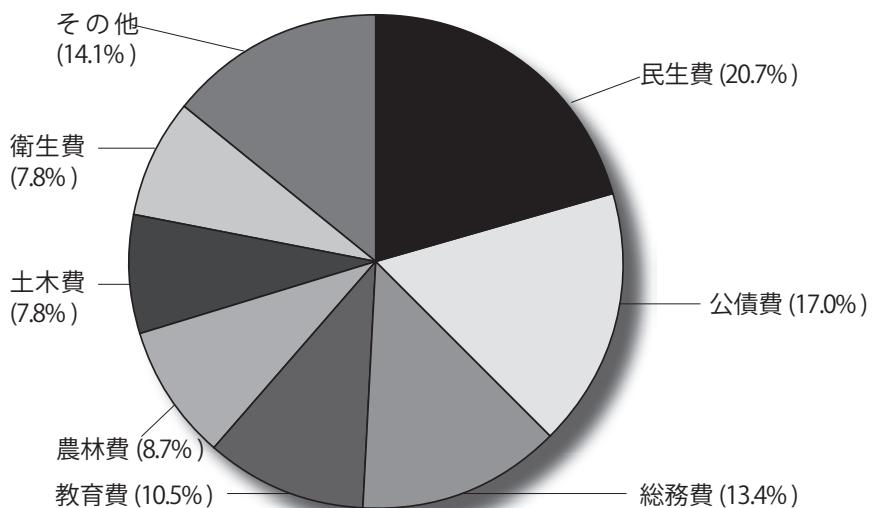
平成 19 年度決算状況

()は対前年比	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
一般会計	76 億 4,642 万円 (▲ 7.0%)	71 億 9,330 万円 (▲ 5.9%)	75 億 3,509 万円 (4.8%)
国民健康保険事業	17 億 3,758 万円 (9.4%)	18 億 0,931 万円 (4.1%)	19 億 5,795 万円 (8.2%)
索道事業	7,664 万円 (▲ 3.9%)	6,176 万円 (▲ 19.4%)	7,705 万円 (24.8%)
老人保健	16 億 9,809 万円 (▲ 0.7%)	15 億 4,969 万円 (▲ 8.7%)	15 億 0,817 万円 (▲ 2.7%)
土地取得	1,387 万円 (2927.7%)	35 万円 (▲ 97.4%)	238 万円 (573.2%)
工業団地事業	656 万円 (▲ 69.9%)	647 万円 (▲ 1.4%)	639 万円 (▲ 1.2%)
農業集落排水事業	8,001 万円 (▲ 2.0%)	7,539 万円 (▲ 5.8%)	6,619 万円 (▲ 12.2%)
下水道事業	4 億 8,564 万円 (▲ 37.6%)	4 億 5,129 万円 (▲ 7.1%)	3 億 7,074 万円 (▲ 17.8%)
個別生活排水事業	1,155 万円 (▲ 5.3%)	1,444 万円 (25.0%)	2,522 万円 (74.7%)
国営土地改良施設管理	2,315 万円 (皆増)	3,962 万円 (71.1%)	5,223 万円 (31.8%)
水道事業会計	6 億 6,200 万円 (5.6%)	6 億 3,322 万円 (▲ 4.3%)	7 億 4,415 万円 (17.5%)
歳出合計	124 億 4,151 万円 (▲ 5.2%)	118 億 3,484 万円 (▲ 4.9%)	123 億 4,556 万円 (4.3%)

歳出

民生費	
障害者自立支援給付費	2 億 5,173 万円
保育所運営委託費	8,802 万円
各種医療費給付費	6,749 万円
総務費	
地方バス運行費補助金	4,094 万円
情報インフラ整備事業	7,370 万円
財政調整基金積立金	1 億 6,045 万円
教育費	
小鳥谷小学校大規模改造事業設計等委託費	530 万円
農林費	
新しいわて農業担い手支援総合対策事業費補助金	2,536 万円
県営畠地帯総合整備事業費負担金	4,935 万円
土木費	
町道新設改良費	2 億 1,449 万円
都市計画街路事業	1 億 0,967 万円
衛生費	
各種検診委託費	5,829 万円
災害復旧費	
公共土木施設災害復旧事業	4 億 8,943 万円
消防費	
消防施設整備事業費	965 万円

普通会計歳出 = 75 億 3,524 万円



平成 19 年度の普通会計歳出

平成 19 年度の普通会計歳出額は、前年度に比べ 3 億 4,178 万円増えています。歳出内訳を目的別にみると、額の大きい順では、民生費（社会福祉の経費）、公債費（借入金の返済）、総務費（総務管理、徴税、戸籍住基、選挙、統計にかかる経費）、教育費（学校や社会教育の経費）…と続きます。

性質別では、人件費の割合が 18.2 %で最も高く、次いで物件費 17.4 %、公債費 16.9 %、補助費等 10.7 %と続きます。

普通会計歳出内訳（目的別）

民生費 15 億 6,274 万円 (20.7%)	農林費 6 億 5,489 万円 (8.7%)
公債費 12 億 7,728 万円 (17.0%)	土木費 5 億 9,011 万円 (7.8%)
総務費 10 億 0,883 万円 (13.4%)	衛生費 5 億 8,465 万円 (7.8%)
教育費 8 億 9,236 万円 (10.5%)	その他 10 億 6,438 万円 (14.1%)

あなたのふるさと 「いちのへ」を応援してください

町では、ふるさと納税制度を活用した寄附金を募集しています。みなさまからの寄附金は、まちが行う事業の財源として活用させていただきます。

「ふるさと納税」制度とは、ふるさとを応援したい、ふるさとに貢献したいという思いを、その地方公共団体へ寄附金という形で表したときに、現在住んでいる市区町村で支払う住民税や所得税が軽減されるものです。ぜひ、一戸町にご寄附いただき、ふるさとを応援くださいますようお願いします。

1. 寄附の方法

役場総務課にご連絡（電話・FAX・メール）いただければ、一戸町寄附金納付申出書と返信用封筒をお送りします。町のホームページ（※右下参照）からも、請求いただけます。寄附金の額や、寄附金の使途の希望、納付方法など、必要事項を記入し、同封の返信用封筒により返送ください。納付方法は次のとおりです。

- ① 現金納付
- ② 口座振込（振込手数料はご負担願います）
- ③ 専用納付書による納付（全国の郵便局）（振込手数料なし）
- ④ 専用納付書による納付（一戸町指定金融機関等）（振込手数料なし）

2. 住民税の寄附金税額控除

住民税の寄附金の税額控除を受けるためには、税務署への確定申告か、確定申告が不要な方は、お住まいのある市区町村役場へ寄附金税額控除申請書の提出が必要になります。

どちらの場合も、寄附金の領収書が必要になりますので、領収書を紛失しないようにご注意ください。（領収書の再発行はできません。）

3. 寄附金税額控除額の計算方法

住民税の寄附金控除の計算方法（①と②の合計額が税額控除の対象となります）

- ① （地方公共団体に対する寄附金－5千円）×10%
- ② （地方公共団体に対する寄附金－5千円）×（90%－0～40%）

※②の額については、個人住民税の所得割の1割が限度となります。

※対象となる寄附金は、地方公共団体に対する寄附金以外の寄附金と合わせて、総所得金額等の30%が上限となります。

4. モデルケース

家族4人（夫婦+扶養者2人（うち1人は大学生））の給与所得者で、3万円を寄附した場合では次のようになります。

給与収入	8,000,000円	7,000,000円	5,000,000円
住民税の課税所得	3,760,000円	2,960,000円	1,520,000円
住民税の所得割額	375,500円	293,500円	135,500円
住民税の寄附金控除額	20,000円	22,500円	16,100円
所得税の寄附金控除額	5,000円	2,500円	1,300円
所得税の税率	20%	10%	5%
寄附金控除の合計額	25,000円	25,000円	17,400円



ふるさと納税のお問い合わせは

〒028-5311 岩手県二戸郡一戸町

高善寺字大川鉢 24-9

一戸町役場 総務課

（ふるさと納税担当）

電話：0195-33-2111（内線 205）

FAX：0195-33-3770

ichinohe@town.ichinohe.iwate.jp

※ホームページアドレスは

<http://www.town.ichinohe.iwate.jp/soumu/furusato/furusato.htm>

デマンド交通の愛称が 決まりました

いちのへ
いくべ号

柴田明宏さん(鳥越)の応募作

説明会日程

会場	日時	場所
奥中山地区公民館	11月27日 午前10時～	1階和室
小鳥谷地区公民館	11月27日 午後1時半～	1階研修室
鳥海地区公民館	11月28日 午前10時～	1階和室
町民文化センター	11月28日 午後3時～	1階講座室

先月号の広報で募集して
いたデマンド型交通
の愛称が「いくべ号」
に決定しました。
最優秀賞受賞者は鳥越
の柴田明宏さん、応募
総数二十六点でした。

いちのへ
いくべ号

説明会を開催します

上記一覧のとおり説
明会を開催します。

これまで三十三会場

で説明会を実施しまし
たが、近くで説明会
がなかつた方、もう一
度聞きたい方など、ど
なたでも参加できますの
で、お越しください。

【「いくべ号」の「」利用には】

◆必ず予約を

ご利用の際には、必ず予

約をしてください。

帰りの予約は、電話でも、
運転手に伝えてくださいって
ても結構です。

◆時間には余裕を

「いくべ号」は予約した
方々を乗せて運行しますの

での目的地までの道順はそ
の時の予約状況によつて異
なる場合があります。

そのため、決まった時間
に目的地へ到着するという
確約ができませんので、時
間には余裕をもつて予約し
てください。

「いくべ号」のお問い合わせ
は、デマンド組合（電話33-
3000）か、役場まちづく
り課（電話33-2111内
線212）まで。

路線バスに関するお問い合わせ
が多め寄せられています
が、十二月末まではこれ
までどおり運行する予定と
なっています。

予約電話番号は
33-3000

◆あらかじめ登録を

この「いくべ号」では、
効率的な配車や、簡単な予
約のためにコンピュータを
活用しますので、あらかじ
め利用者の住所や氏名、電
話番号などの登録をお願い
しています。

登録した方には後日登録
証を渡しますので、乗車の
際には携帯してください。

みんなの地域、
職場の楽しい話題の
情報を待ちしています。
広報担当 ☎33-2111（内線 207）
までお気軽にご連絡ください。

まちの話題

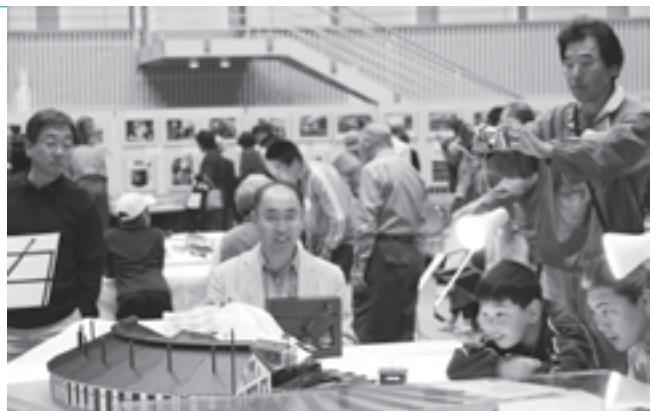
■まちに大きな善意…有限会社勝商事（飲食店つぼ八経営）の勝又和彦代表取締役は、10月31日、一戸町役場を訪れ、川又博社会福祉協議会長に10万円の寄附を行いました。これは勝又さんが主催する10月26日に行われたつぼ八グループのチャリティーゴルフコンペの収益金を町の福祉事業に役立ててほしいと寄附したものです。この寄附金は、町の福祉に役立てられます。関係者の皆様、大変ありがとうございました。

鉄道の町いちのへ、発車オーライ！

特定非営利活動法人（NPO 法人）カシオペア連邦地域づくりサポーターズ（湯川秀俊代表）が主催する一戸鉄道フェスティバルが10月4・5日の両日、コミュニティセンターで行われ、約1,200人が訪れました。

このフェスティバルでは、小原孝郎さん（一戸北館）が制作した一戸機関区のジオラマや東北本線の航空写真、東北本線で最大の難所とされた奥中山の峠を蒸気機関車3両で走行した「三重連」のDVDの上映なども行われました。

スタッフが国鉄時代の制服を着て解説を行い、参加者はあらためて鉄道の町一戸の歴史や魅力を感じていました。



転車台が回転し、汽笛などの音も聞こえる転車台ジオラマに興味津々。



最優秀賞を受賞した小鳥谷駅を守る会（澤村義男代表）の花だん。

「わ 大きな節目、第25回花だんコンクール表彰式 がまちを花で埋めよう」が合言葉

地域住民全体の総意工夫で緑化・美化を推進し、美しく豊かな安らぎあるまちづくりを目的に町内の99団体が参加して行われた第25回花だんコンクール表彰式が、町民文化センターで10月16日に行われました。

コンクールは花の配色や花だんの管理状況などの項目で審査を行い、写真審査で29団体を選考し、その団体を対象に9月8日に現地審査を行いました。

今回、最優秀賞を受賞した小鳥谷駅を守る会の斎藤チヤ子さんは「夢みたいです。今後も会の皆さんと楽しみながら続けていきたいです」と喜びの声を語りました。



決勝戦を終え、スタンドにあいさつを行う選手たち。

今 スポーツフェスティバル2008で優勝飾る 年の王者は一戸野球スポ少!!

平成20年に計4回開催された県大会で優勝した4チームによるトーナメント戦を行うスポーツフェスティバル2008の学童軟式野球の部が10月13日の体育の日、岩手県営球場で行われました。

スポ少大会優勝チームとして参加した一戸野球スポーツ少年団は第1試合でけんじワールド杯を制した見前タイガース（盛岡市）と試合を行い、3対2で接戦を制しました。

決勝戦では、高円宮賜杯で優勝し全国大会に出場した渋民野球スポーツ少年団（盛岡市）と対戦、決勝戦も2対1と接戦を制し、昨年に続き2年連続で王者に輝きました。



手を使わずパンを取る「父ちゃんのいっぷくレース」父ちゃん、がんばれ～！

秋 笑顔広がる第51回町民体育大会姉帯地区大会 のグラウンドに響く歓声 !!

秋の気配が深まる10月5日、旧姉帯小学校グラウンドで第51回町民体育大会姉帯地区大会が行われました。

この日は、元気な姉帯地区の老若男女が、趣向を凝らした「いっぷくレース」や「おしどり玉入れリレー」など、19種目で競い、交流を深めました。

参加した工藤ミツさん（姉帯馬場）は「今日は久しぶりにお天気も良く、近所同士でも、普段はなかなかゆっくりと顔を合わせる機会が少ないので、皆さん元気な顔を見て楽しく過ごしています」と笑顔で選手たちに声援を送り、交流を深めていました。

資源の有効活用を地域で実践開始 奥中山地区で生ごみ活用講習会

ごみ集積所を利用している奥中山地区33世帯で組織する「大塚中央環境協議会（土橋生身代表）」では、ごみ集積所を新設したことを機に、生ごみをコンポスターで堆肥化して花だんの肥料に活用しようという試みを行っています。10月30日にはコンポスター販売会社の永薬品商事の社員を講師に招き、生ごみを堆肥化するための基本的な手順などを学びました。

すでにコンポスターを使用している家庭もあり、地域内の世帯が足並みそろえて堆肥化を上手に進め、花で囲まれた美しいごみ集積所づくりを目指しています。



生ごみ発酵促進剤を手に説明を行う講師とそれを熱心に聞く地域住民。



「元気で、また会おう」稚魚に話し掛ける児童の姿がありました。

元 一戸南小学校で児童がイワナとヤマメを放流 気でね、またこの川で会おうよ

一戸南小学校では10月7日、1・2年生の児童35人が学校近くの馬淵川でイワナとヤマメの放流を行いました。

この日はとても肌寒い日でしたが、児童たちは元気いっぱい。放流する前に、上馬淵川漁業協同組合の方から、循環する水の話を聞き、水や環境を大切にする気持ちを新たにして、放流を行いました。

南小学校の児童が放流したのは、ヤマメとイワナの稚魚約25尾、放流を終えた小野寺亮太くん（2年）は、「今日放流した魚たちが、これから大きくなって元気に暮らせばいいなあ」と水面を見つめっていました。



豊かな自然環境に囲まれた高森牧野を退牧する乳牛。

高 秋空の下、奥中山高原で行われた牛の退牧 原の風に吹かれて…モ～帰ろう

秋晴れの空が広がる10月21・22日の両日、高森牧野の退牧作業が行われました。10月21日は黒毛和種の繁殖牛約70頭と乳用育成牛約25頭が退牧し、22日は数17戸の短角牛が親子で約60組が退牧しました。

例年、10月下旬に短角牛の子牛市場が開催され、今年の3月から5月ころにかけて産まれた子牛が、繁殖素牛や肥育素牛として上場されます。秋の深まりとともに、この市場開催時期に合わせて退牧が行われます。短角種はここ数年、健康志向や安全安心な農畜産物などの視点から消費者に高く評価されており、需要が高まっています。

ぼくとわたしの作品展

摺糠保育所のお友達が、奥中山地区公民館の文化祭に出品した作品を紹介します

『西館瑛太くん(4歳・すみれ組)



A black and white photograph of a young boy with dark hair, smiling and holding up a large piece of paper with a drawing on it. The drawing features two stylized, blocky figures with wide, toothy grins. Each figure has a black, pointed hat decorated with three white stars. The boy is standing outdoors in a field of tall grass.

♪瀧澤文冴くん（6歳・ひまわり組）
絵の具を糸につけて引っ張り、めがねの
ような模様がきれいにできたよ。



町の文芸

俳句
近寄りて水引草の紅の花
藁人形かつぐ若者子安祭
はらはらと羽黒とんぼう谿深し
裏通り大犬蓼の勇み立つ
終電を降りて一人の月夜かな
天中にかかる名月赤く映え
稻穂抜き熟度確かむ老農夫
菊人形主役脇役花の妙
静寂に空澄み渡り月昇る
夜神楽の大口に歎ますばけ頭

短歌
いつの間に よくぞ 咲きいる 数々の
朝顔 清し 明日 の待たれる
過疎の地に 住みて 幾とせ 人情と
自然の 患み 賜はりて 生く
おにぎりの 只の 一つに ラツキヨウ
戦時の 工場 食乏しけり
初めての 漫画の らくろ 読ませ 吳れ
姉と 慕ひしミチエさん 逝く
倦む程に 老人 増ゆると 聞かされて
敬老日とて 心休まず
四十年ぶりの 祭りに 子も 老も
太鼓の 音に 喰う 音頭上げ
得々と 世情を 歓き語るとき
己が心の 貧しさ 忘る
大型の 重機が 幹を 裂きて ゆく
人手に わたる 土手の 桜を
堅穴の 住居を 燻し 保存する
縄文人の 知恵の 深さよ
秋めきし 景色の 巡る 六階に
幼子あやす 父親多し
西岳の 櫟林 越えて 流れくる
雲あそばせて 十六夜の月

中館 満里 木実
駒木 女鹿 秋影子
仁昌寺 昌子
岩渕 柴田 良子
根反 村村 洋子
中村 中村
ちよ のぶ 与之 サヨ子

仁昌寺 洋子	東山 智子	岩渕 良子	初森 テル	佐藤 大暁	馬林 京子	柴田 サヨ子
--------	-------	-------	-------	-------	-------	--------

九月短歌・俳句会
一戸町文化協会俳句部会
会場 小鳥谷地区公民館

※中央の模様は、柴田外男広報編集委員（中山大塚）がデザインしました



高梨 志健さん
たかなし・ゆきとし
東北農政局馬淵川沿岸
農業水利事業所勤務
24歳

購入した念願の愛車と撮影に応じてくれた高梨志健さんは、今年、仙台市から町に転勤してきた。道路の下に水道管を通す工事などで現場の写真撮影や資料整理などの補助を担当している。

高梨さんがこの仕事を始めたのは、生まれ育った山形県で川や田んぼなど豊かな自然環境の中で育ち、自然環境に携わる仕事をしたいと思ったことがきっかけ。地元の高校進学後、大学の農学部へ進学、農業土木を学び、今の道へと進んだ。

「さまざまな工法や機械、資料など現場で実際に目で見てることがとても勉強になる」と話す高梨さん。「問題や悩みも一度自分で考え、出した答えをもとに先輩に相談したい。そして、技術力や専門知識を習得し、早く一人前になつて工事を担当してみたい」と仕事への意気込みを話してくれた。

Q 趣味は?—スノーボード、今から冬が楽しみです。

★一等星

♪一歳になったよ♪

西館 愛來ちゃん
(奥中山西田子)
平成19年9月11日生まれ
お父さん 祐太さん
お母さん しありさん
お父さん、お母さんから一言
元気に優しく育ってね♥



内村 凜ちゃん
(小友山井)
平成19年8月20日生まれ
お父さん 幸男さん
お母さん コンキムホアさん
お父さん、お母さんから一言
元気でお友達たくさんつくってね



坂本 悠人ちゃん
(中山大畑)
平成19年9月7日生まれ
お父さん 亮太さん
お母さん 由美子さん
お父さん、お母さんから一言
元気に育ってね♪



村井 瑞歩ちゃん
(一戸田中)
平成19年7月17日生まれ
お父さん 文男さん
お母さん 真由美さん
お父さん、お母さんから一言
明るく元気な子になってね♪



広報クイズ

~一戸町共通商品券~
(1,000円分)
3人にプレゼント!

先月号当選者は、女鹿昌子さん(高善寺古館平)、柴田妙子さん(鳥越瀧ノ沢)、岡田洋子さん(高善寺蒼前久保)。おめでとうございます。

◎広報クイズです。
問題 全国消防操法大会に初出場し、入賞を果たした一戸町消防団第二分団第一部、それは何賞?
「〇〇賞」
ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢、学校名、学年)、電話番号を記入し、
〒028-15311
一戸町高善寺字大川鉢
(十一月十八日締切り)
※余白に町政への提言などをお書きください。

♪一歳になったよ——11月に1歳を迎える赤ちゃんの写真を募集!! ご希望の方は10月31日まで広報までご連絡願います

税務町民課だより

固定資産税について

・償却資産の申告について平成 20 年の税制改正において耐用年数省令の見直しが行われ、減価償却資産の耐用年数表が大きく変更されました。特に機械及び装置については 390 区分を 55 区分へ見直す全面改正となりました。

固定資産税（償却資産）においては、決算期に関係なく、既存分を含めて、平成 21 年度分の固定資産税から改正後の耐用年数が適用となります。そのため、一品ごとに改正後の耐用年数に修正して申告する必要があります。また、平成 21 年度評価額は資産の取得時にさかのぼって改正後の耐用年数を用いて再評価するのではなく、平

成 20 年度の評価額に改正後の耐用年数に応じた減価残存率を乗じての計算となりますのでご注意ください。

※申告用紙などの配布は、平成 20 年 12 月中旬を予定しています。

・家屋の異動があった場合の届出について、登記されていない家屋の所有者が変更になった場合や家屋を取り壊した場合には税務町民課に届出ください。登記されている家屋については、法務局で異動の登記が完了すれば届出の必要はありませんが、登記が年内に済まない場合には、税務町民課へ届出ください。届出がないと、旧所有者や取り壊した家屋に翌年度も固定資産税が課税されます。詳しくは上記にお問い合わせください。

132-3700 保健係・福祉係・児童係地域包括支援センター

総合保健福祉センターだより



『助けての小さなサイン受け止めて』

11 月は児童虐待防止推進月間です

虐待は家庭という密室で起こるできごとで、家族だけの問題と片付けられがちなため、周りの人が口出ししくいかもしれません。しかし、発見が遅れて手遅れになることもあります。なぜ、虐待がおこるのか、その背景を考えてみましょう。

○子どもたちは自ら訴えられません。

子どもは虐待されても、訴えることがなかなかできません。

どんな仕打ちを受けても、人に訴えることでさらにひどい仕打ちを受けることになったり、親に見捨てられないかとおびえている場合もあります。虐待されるのは「自分が悪いせいだ」と信じている子どももいます。

虐待を受けていると思われる子どもたちのサインを周囲が早くキャッチし、援助の手に結びつけなければなりません。

○親も悩んでいるかも知れません。

虐待をする親はひどい親だと思ってしまいがちですが、親自身も子どものころに自分の親に虐待を受けた経験があって苦しんでいたり、生活苦や子育て、家庭の問題で悩んだり、地域で孤立していたりするケースもあります。そのストレスを子どもに向いていることが多いのです。親を責めるだけでは、決して虐待の解決にはなりません。虐待は親自身からの SOS であることも少なくありません。

○気が付いたらすぐに連絡を！

虐待でなかったら、どうしようという不安を感じる必要はありません。早ければ早いほど子どもや家族の痛手が軽くて済むのです。ひとりで悩まず総合保健福祉センターや児童相談所などに連絡してください。一方的に親や子を責めないで、早期に援助の手を差しのべましょう。あなたの気づきが子どもたちを救います。

○「生活習慣病予防講演会」 希望者は、11 月 25 日まで上記までお申し込みください。
岩手医科大学の講師 2 名による講演会を開催。多数の参加をお待ちしています。

■期日：11 月 28 日 ■時間 14：00～15：30 ■場所：介護予防拠点施設お達者かあ～ん
■講演内容 「生活習慣病予防・メタボリックシンドローム」など

保健カレンダー

乳児・1歳児健診

・12月 2日(火) 13:00～ 保セン

1歳 6カ月児健診

・12月 9日(火) 13:00～ 保セン

2歳 6カ月児歯科健診

・11月 27日(木) 13:00～ 保セン

BCG予防接種

・11月 17日(月) 13:00～ 保セン

いちのへいきいきフェスタ 2008

・11月 22日(土) 10:00～文セン

すこやか広場（おいでおいでと合同開催）

・12月 4日(木) 10:30～ 保セン

「親子で遊ぼう」澤谷先生

※希望者は、上記まで申し込みください。

◎現在、メタボ・ヘルスアップ教室を開催しています。対象者には案内通知が送られていますが、これから参加でもよろしいので希望者はご連絡ください。
※詳しくは総合保健福祉センター（132-3700）まで

おいでおいで

・12月 4日(木) 10:00～保セン

・こころの悩み事相談：必要により専門医が相談に応じますのでご相談ください。

・助産師が妊産婦・新生児などの家庭訪問を行っています。

運動公園だより

最高の秋晴れに流す汗美しく 第33回町民ロードレース大会／第35回町民駅伝競走

10月18日（土）に同日開催された標記大会は、ロードレース350人、駅伝競走55チーム（総勢400人以上）の参加者が町総合運動公園で気持ち良さそうに秋風を切り、健脚を競い合いました。



▲「元気に走り抜くことを誓います！」と力強い選手宣誓を行った奥中山小学校6年觸澤健君
▲中央奥で走るのは全国高校駅伝に出場する一関学院陸上部3年の遠藤広樹さん（一戸中卒）
▲汗と感動を一本のタスキにこめて一齊にスタートする選手たち（駅伝競走）

【各部門優勝者：ロードレース大会】

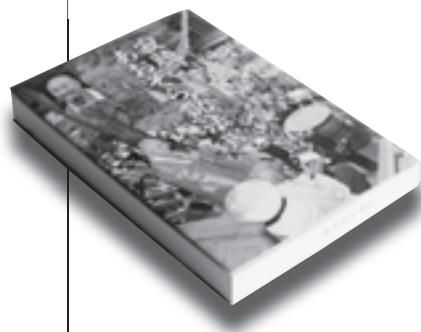
部門	優勝者名	所属	部門	優勝者名	所属	部門	優勝者名	所属
小1男	西館 勇陽	一戸南小	小3女	高田 莉子	奥中山小	小6男	清川 航矢	一戸南小
小1女	苗代幅奈実	鳥海小	小4男	上山 侑大	奥中山小	小6女	前野 茉那	奥中山小
小2男	西館 洋希	一戸南小	小4女	山岡 美穂	奥中山小	中学女	山岡江利子	奥中山中
小2女	三浦 真桜	一戸南小	小5男	湊 英成	一戸小	一般男	高田 圭一	一戸町陸協
小3男	大橋 光	一戸小	小5女	大欠 侑奈	奥中山小	一般女	小野 香織	三愛学舎

【各部門優勝チーム：駅伝競走】

部門	優勝チーム名	部門	優勝チーム名
小学校男子	南小ミラクルモンキーズ（一戸南小） (清川航矢、小井田渉人、根口龍馬、西館大輝)	中学校女子	一戸中学校 (鈴木優、町田識華、山下陽香、稻葉聖奈)
小学校女子	奥中山小学校女子A (釜石歩、前野茉那、西館美紀、山岡美穂)	一般	いちのへランナーズ (高田圭一、釜石裕也、山走光弘、穴久保浩明)
中学校男子	一戸中学校（八前勝、西野航太、平野皓、中瀬薰）		

☎31-1400 休館日 11月17・25日、12月1・8・15日 開館時間火～金 10:00～19:00 土日祝 9:00～18:00

図書館だより



『寂聴あおぞら説法4』
瀬戸内 寂聴著、光文社刊

浄法寺・天台寺の日曜法話を完全収録。多い日には1万人もの参加者が訪れる著者の日曜法話。

著者が“愛した味”的二戸市の食事処もカラーで紹介します。

新刊紹介



『知識ゼロからのウォーキング入門』
小出義雄著、幻冬舎刊

“メタボ”という言葉が飛び交う世の中。マラソンのトップ指導者が、靴選びからペース配分・フォームまで基礎から徹底指導し、ケガをしない長続きのコツを紹介します。

今日は読書びより

『防災 なぜなぜおもしろ読本』
防災広報研究会編、山海堂 2001年

まだ記憶に新しい6月、7月の大地震。「マグニチュードって何？」や「備えておきたい防災用品は？」など、多くの災害に関してQ&A形式で説明した本です。

町の情報ステーション「ものづくりの力」

国内外から高い評価を受ける日本のものづくりの技。その土地に伝わる伝統の手仕事や、日本が誇る製造業での技術や職人に関する本を集めました。

こどもの本の特集は「アート」

芸術の秋です。絵を描く、工作で何かを作る、芸術家の作品をみるなど、今月は図画工作の本を集めました。

▼図書館今月のイベント情報

- ・リーブルシネマ 11月16日(日) 14:00～
対象：一般 「次郎物語」 119分
- ・とことこおはなし会 11月18日(火) 11:00～
対象：3～5歳児
- ・とよかん映画会 11月22日(土) 11:00～
対象：幼児～小学生を対象
「ちいさなバイキングビッケ・火山島探検」 約25分

本を読んで初めて泣いた日。本がもっと読みたくなった（平成19年度読書推進標語奨励賞作品）

一戸交番だより

指名手配被疑者の摘発にご協力を

指名手配被疑者捜査月間

全国の犯罪情勢が依然として厳しい中、平和な市民生活を確保するためには、凶悪な、または重要な犯罪の指名手配被疑者の早期検挙を図る必要があります。指名手配被疑者の検挙には、被疑者に関する積極的な情報提供など、捜査活動に対する皆さんの理解と協力が欠かせません。警察庁では、11月1日から30日までの1ヶ月間、指名手配被疑者の追跡調柶を強化しています。

地下鉄サリン事件から13年が経過しましたが、オウム真理教特別手配被疑者の平田信、高橋克也、菊地直子は依然として逃亡中です。

3人は偽名を使うなどしてマンションやアパート、貸家などに潜伏していると思われます。

警察庁ホームページや公開ポスターで凶悪重要犯罪の



☎ 33-3059

被疑者の顔・特徴などを公表するとともにラジオ、新聞などを活用して情報提供を求めていきます。どんな小さな情報でも構いません。お近くの警察署へお寄せください。



平田 信 (42歳)
身長 183センチ位
ヤセ型
假谷さん監禁致死事件



高橋克也 (49歳)
身長 173センチ位
中肉
地下鉄サリン事件



菊地直子 (42歳)
身長 159センチ位
中肉
地下鉄サリン事件

◎平成20年の交通事故発生状況【9月末現在】

	件数	前年数	前年比
人身事故	19件	15件	4件
死者	0人	0人	—
傷者	28人	17人	11人
物損事故	114件	168件	▲54件
飲酒運転検挙	1件	1件	—

鉄道フェスティバルの盛況

先日コミュニティセンターで鉄道フェスティバルがあつた。土曜日、日曜日の両日で千二百人近い人を集めたようである。

世間にには、いわゆる鉄道

ファンなる人が思つたより多くいるものだ、とあらためて認識した次第である。なんでも、大宮市にJRの鉄道博物館が入場しているという。予想の倍の数であるらしい。同じ傾向が岩手県にもあつたのかとも思う。

しかし、それだけでは一戸町で開く鉄道関連の催し事にこれほどの人は集まらない。やはり、一戸町の鉄道の歴史が懐かしくて会場を訪れた人々もたくさんいたのだと考えられる。

実際、会場でお会いできた人の中で父親が国鉄マンで一戸に勤めていて、今はもう父親もいないが、無性に一戸に行きたくなつて家族で来ました、と言う方もいた。

また、今回の企画には、町在住の元鉄道員の人たちが大勢参加していた。パネルのもとになる写真を探し出したり、ジオラマ（縮小模型）で機関区を再現されたりと活躍であつたらしい。

私が小学生のころ、一クラス五十人近くであつたと思うが、その一割の五

人くらいは鉄道員の家族、子弟であつたと思う。それほど、一戸町は鉄道一色の町であつた。正確な数は調べていないが、一戸駅の駅務、機関区、保線区など併せて数百人の人が働いていたのであろう。

また、当時は一家族の構成員は少なくて五人はいたであろうから、その数百人に五人を掛けると数千人の国鉄関係者がいたことになる。大変な活性化の源になっていた。その購買力だけでも多額のものであつたと思う。

さまざまな事で国鉄全盛期の一戸町を思い起こす良い契機になつたフェスティバルであつた。

後日、企画関係者の方々の訪問を受けた。フェスティバルが大成功であつたので、多くのアンケートの回答を参考にしながら、次のステップに臨みたいとのことであった。

例えば、せつかくの展示物が散逸してしまうのはもつたいないから、遊休施設を生かしてミニミニ鉄道博物館を作れないだろうかとか、一戸機関区に在籍していたD51が、たつた一台現存しているのが分かつたから、それを確保できないかとか、電気機関車の古いタイプで愛称「金太郎」もついでに確保したいとかの話であつた。

鉄道関係者、鉄道ファンの熱気はものすごい。正夢になるものもあると感じた。

まちの お知らせ ひろば1

高齢者に対するインフルエンザ 予防接種の受け方について

町では65歳以上の希望者に対して、インフルエンザの予防接種を実施します。接種は二戸管内医療機関などで行いますので、希望する医療機関に電話などで確認してから接種してください。

なお、県立一戸病院での接種希望の方のうち、内科での接種を予定する方は、事前予約が必要です。下記のとおり予約をして、接種を受けてください。

■県立一戸病院内科の予約方法

①電話受付（月～金曜日、祝日を除く。受付時間9:00～17:00）の場合
県立一戸病院医事課 ☎33-3101で「インフルエンザの予約です」と伝え、希望日、氏名、年齢、生年月日、診察券番号、電話番号をお知らせください。

②口頭受付（月～金曜日、祝日を除く。受付時間8:30～16:30）の場合
総合窓口にお申し出ください。

■実施日

11月25日(火)・11月27日(木)
12月2日(火)・12月4日(木)
12月9日(火)・12月11日(木)
12月16日(火)・12月18日(木)

■実施時間 14:00～

(受付時間：13:00～13:30)

■定員 各実施日、50人まで

【問】総合保健福祉センター健康福祉課
保健係 ☎32-3700 内線613

こんにゃく入りゼリーによる 窒息事故の再発防止について

こんにゃく入りゼリーは弾力性があり、噛む力の弱い子供や高齢者の方は、のどに詰まらせる恐れがあります。

子供や高齢者の方は、絶対に食べないでください。もし、のどに詰まらせた場合には、膝の上にうつぶせにして背中をたたくか、背部から腕をまわして握りこぶしをみぞおちに当てて押し上げ、吐き出させてください。

【問】町総合保健福祉センター
保健係 ☎32-3700 内線613

一戸町高齢者及び障害者に やさしい住まいづくり推進事業

要援護高齢者（介護保険の要支援または要介護の方）及び重度身体障害者（身体障害手帳1～3級保有の方で下肢、体幹機能障害または移動機能障害に限る。）の方が、床面の段差解消や手摺の設置など、日常生活動作や介護者の介護動作の向上を図るために行う住宅改修について、工事代金の一部を助成します。

希望する方は12月10日（水）までに下記にお申し込みください。また、詳しくは下記にお問い合わせください。
◎補助金の額は、予算の範囲内で工事の内容などを考慮して決定します。
◎交付決定前に着工した場合や平成20年3月までに事業が完了しない場合は、補助の対象となりません。
◎申込みに申請書のほか住宅の平面図や工事見積書などの提出が必要です。
◎要介護認定を受けている方で担当ケアマネジャーがいる方は、ケアマネジャーを通して申し込んでください。
【問】総合保健福祉センター健康福祉課
福祉係 ☎32-3700 内線606

小井田川の支障木を伐採して 利用していただく方を募集

～公募型支障木伐採制度～
県では、県が管理する河川区域内において、支障木の効率的かつ計画的な伐採による維持管理を推進するとともに、支障木の有効活用を図ることを目的に「公募型支障木伐採制度」を創設しました。二戸地方振興局では、この制度を活用した伐採を小井田川で行うこととし、伐採希望者を募集します。

【伐採期間】

平成20年12月15日から

平成21年3月20日まで

※期間内であれば希望者が選定できます

【申込みできる方】

一戸町に住所を有する住民（団体及び企業を含む）の方。

【伐採者の選定方法】

伐採希望者が複数の場合は、くじ引きにより決定します。

【申込みの受付期限】

12月1日(月)まで

【申込み方法について】

申込用紙に必要事項をご記入のうえ、直接ご持参くださいか、郵送でお申込みください。申込用紙は、二戸地方振興局土木部道路河川環境課に備え付けます。また、ホームページからもダウンロードできます。

（あて先）〒028-6103 二戸市石切所
字荷渡6-3 二戸地方振興局
土木部 道路河川環境課

【問】二戸地方振興局土木部 ☎23-9209

「いわて就職面接会Ⅳ」開催

参加企業との個別面談、ハローワークによる職業相談、雇用・能力開発機構岩手センターによるコンピュータでの適職診断などを行います。

■日時 11月20日(木)

13:00～17:00

■場所 岩手産業文化センターアピオ

■対象者 平成21年3月卒業予定の大学院、大学、短大、高専、専門・専修学校の学生、既卒者及び一般求職者

【問】(財)ふるさといわて定住財団

☎019-653-8976

無料労働時間相談ダイヤル開設

岩手労働局では、長時間労働や賃金不払残業（いわゆるサービス残業）でお困りの労働者やご家族の皆さんからの相談を、通話料・相談料無料でお受けする相談ダイヤルを開設します。ぜひこの機会にご相談ください。

■開催日 11月22日(土)

■受付時間 9:00～17:00

■電話番号 ☎0120-897-713

【問】岩手労働局労働基準部監督課

☎ 019-604-3006

最低賃金が改定されました

岩手県最低賃金が10月30日より時間額619円から628円となりました。パート、臨時、派遣、アルバイトなどを含めすべての労働者に最低賃金以上の賃金が支払われなければなりません。

現在の賃金が改定された最低賃金額を下回っていないかどうかチェックして対応することが必要です。

【問】二戸労働基準監督署 ☎23-4131



～郷土が生んだプロ野球選手～ 欠端光則氏講演会開催!!

入場料は無料ですが、入場整理券が必要ですので、下記のプレイガイドでお求めのうえ、ご入場ください。数に限りがありますので、お早めにどうぞ。

- 日時 11月29日(土) 13:30～
- 会場 二戸市民文化会館 大ホール
- プレイガイド ハリカミプレー戸店
(ショッピングセンターイコオ内)・
ミニストップ奥中山店
- 問 (社)二戸法人会青年部会 ☎22-3105

歩喜隊と共に歩く仲間募集!

歩喜隊が小鳥谷に来ます。一緒に歩いてみませんか?誰でも参加できます。今回は、高屋敷方面～サラダボウル約10キロです。申し込みは必要ですが、連絡いただければ助かります。

- 日時 11月28日(金) 8:50(午前中)
- 集合場所 小鳥谷地区公民館前
- 参加料 1人 200円
- 持ち物 昼食、水筒、タオル、着替え
- 問 小鳥谷地区公民館 ☎34-3315

介護教室のお知らせ

第2回介護教室を開催しますので、希望者は、下記にお申し込みください。

- 日時 12月17日(水)
13:00～15:00
- 場所 一戸病院2階会議室
- 締切り 11月28日(金)
- 問 県立一戸病院耳鼻科外来
☎33-3101(内線2220)

町民割引券について

奥中山高原では町民の皆さんに温泉を利用しやすいよう、左の割引券を発行します。

点線で切り取り、入浴時にフントに提出すれば左記の料金になりますので、ぜひご利用ください。

朝朱の湯大浴場



相談

多重債務者弁護士無料相談

- 日時 11月17日(月)・25日(火)
12月1日(月)・8日(月)
10:00～15:00
- 場所 二戸地方振興局1階
消費生活相談室
- 問 二戸地方振興局 ☎23-9201
※前日までに電話で予約してください

働く人の心とからだの 医師による無料相談

- 日時 12月11日(木) 13:00～15:00
- 場所 二戸市総合福祉センター
- 問 二戸・久慈地域産業保健センター
☎23-4466

二戸地区無料法律相談

- 日時 11月18日(火)、12月2日(火)
10:00～15:00
- 場所 二戸市役所 ※1日10人まで
- 予約受付 二戸市 生活環境課
- 問 二戸市生活環境課 ☎23-3111
岩手弁護士会 ☎019-623-5005

まちの健康相談室からお知らせ

- 時間 13:00～16:00
11月19日(木) 骨年齢測定
(10:00～12:00)
27日(木) 心配事相談
- 12月2日(火) 心の悩み事相談
11日(木) 心配事相談
- ※毎週金曜日 10:00～15:00にフットケアを開催。希望の方は、タオルを3本持参ください。(1回3人以内)
- 問 イコオショッピングセンター内
まちの健康相談室 ☎33-4535

戸籍だより

(9月届出分)



名前	保護者	住所
駒木 愛緒	幸広	宇別中村
谷地 愛花	広太郎	小鳥谷中屋敷
中嶋 杏菜	大祐	一戸向町



名前	住所
(田村 政幸 田向 千秋	鳥越八木沢
(切岸 明人 中澤 尚子	岩館沢田
(女ヶ澤 雄太 田村 あゆみ	小鳥谷川向



名前	住 所	年齢
坂本 榮子	中山大畑	76
高見 ヒテ	小鳥谷高屋敷	92
鹿川 由紀子	一戸蔵前	64
平野 キミ子	高善寺巣木	94
米屋 ミチエ	西法寺閑屋	86
畠中 喜一郎	西法寺閑屋	84
櫻井 ミヨ	姉帯下村	94
柴田 左吉	鳥越悪戸平	74
東山 富次郎	小友釜屋敷	83
西山 房子	一戸樋ノ口	76
田口 市藏	中里下前田	79
瀧澤 マサ	宇別中村	78
柴田 美由	西法寺諏訪野	70

(敬称略)

※広報への掲載を希望しない方は、届出の際に戸籍係にお申し出ください。

奥中山高原温泉

町民割引券 (H21.1.31まで有効)

この券で朝朱けの湯・煌星の湯の日帰り入浴(貸しタオル、ヨーグルトなし)が下記金額でご利用できます。本券1枚につき1人有効。

	◇煌星の湯	◇朝朱の湯
おとな	600→500円	500→300円
こども	300→250円	250→150円

奥中山高原温泉

町民割引券 (H21.1.31まで有効)

この券で朝朱けの湯・煌星の湯の日帰り入浴(貸しタオル、ヨーグルトなし)が下記金額でご利用できます。本券1枚につき1人有効。

	◇煌星の湯	◇朝朱の湯
おとな	600→500円	500→300円
こども	300→250円	250→150円



まちの お知らせ ひろば2

11月

~23日 ロビー展 武田吉孝
「馬淵川四季の野鳥展」
コミュニティセンター

18~20日 岩手芸術祭巡回美術展
コミュニティセンター

22日(土) いきいきフェスタ 2008
町民文化センター
10:00~15:00

23日(日) わわわのステージ
コミュニティセンター
12:00~15:00

29日(土) 岩手芸術祭移動舞台公演
オペラアラカルトとナポリ民謡
開場 13:00 開演 13:30

12月

7日(日) 町総合スポーツ大会
卓球、バレー、ビーチボール
町内各施設

13日(土) スキー場オープン
奥中山高原スキー場
8:30~

人の動き(10月1日現在)

人口	15,098人	(- 16人)
男	7,282人	(- 8人)
女	7,816人	(- 8人)
世帯数	5,832世帯	(- 2世帯)
()は前月比		
転入	18人	(262人)
転出	19人	(413人)
出生	3人	(57人)
死亡	18人	(173人)

()は平成20年1月からの累計

★保育施設開放★

鳥海保育所 ☎32-2220
小鳥谷保育所 ☎34-2524
奥中山保育所 ☎35-2319
は12月9日(火)9:30~12:00
一戸子供の家保育園 ☎33-2859
「子育てサークルのびのび」は、
11月15・19・22・26・29日/12月3・6日
9:30~11:30 ※場所は保育園

i ショップホームページ <http://waza.town.ichinohe.iwate.jp/>

※携帯電話で左のバーコードを読み取るか、上記のURLからご覧ください

お知らせ

[問] =問合せ、申込み先

I G R地域医療ライン利用促進に あんしん通院きっぷを発売します

I G Rいわて銀河鉄道では、安心を基本とする「I G R地域医療ライン」のため、「あんしん通院きっぷ」を発売します。一戸町・二戸市の各駅から盛岡方面へ通院される多くの方が、便利に安心してご利用いただけるよう企画したきっぷです。

■発売開始日：11月5日(水)

*使用当日のみ発売・有効(きっぷの対象は平日のみ)。

■発売箇所

金田一温泉駅～奥中山高原駅の窓口
*行きの駅窓口で、盛岡方面の病院へ通院している証明書(診察券、予約券、または保険証)を提示いただきます。帰りは盛岡駅でレシートを提示いただきます。ご了承ください。

■対象者：一戸町・二戸市の各駅から盛岡方面へ通院される方及びその介護者の方1名

*ただし行きは、上り普通列車4520M(八戸7:13発 盛岡9:00着)
にご乗車ください。ただし、他の割引サービスとの併用できません。

■内容

パターンA：通院の方のみご利用できる往復割引乗車券

パターンB：通院の方と介護者1名の方がご利用できる往復割引乗車券

■発売金額(町内の駅を表記します)

乗車駅	パターンA	通常運賃(割引率)	パターンB	通常運賃(割引率)
一戸	3,000円	3,520円(15.0%)	4,500円	7,040円(36.1%)
小鳥谷・小繫	2,600円	3,020円(13.9%)	3,900円	6,040円(35.4%)
奥中山高原	2,000円	2,340円(14.5%)	3,000円	4,680円(35.9%)

[問] I G Rいわて銀河鉄道株式会社運輸部 ☎019-652-9802 URL <http://www.igr.jp>

イベント

一戸小学校金管バンド 「あっという間のコンサート」



日ごろの私達の活動を披露するとともに、応援してくださっている地域の皆さんに感謝の気持ちを込めてコンサートを開きます。小さい子どもたちからおじいちゃんおばあちゃんまで、皆さんで遊びにいらしてください。お待ちしています。

■日時 11月18日(火) 19:00~

■場所 町民文化センター体育館

■入場料 無料

[問] 一戸小学校 ☎33-2181

元気な地域づくりフォーラム 「変える・つなぐ・活かす力」

市民の参画をテーマとした講演活動を全国各地で行っている新田新一郎氏が講演を行います。皆さまのご来場をお待ちしています。参加希望者は下記までお問い合わせください。

■日時 11月29日(土) 13:00~

■場所 町民文化センター

■講師 新田新一郎氏

[問] 二戸地方振興局企画振興課 ☎23-9201

■休日当番歯科医

▼診察時間：9:00~12:00

月日	医療機関	地区	電話	医療機関	地区	電話
11月16日	三澤歯科医院	二戸	23-2445	すがわら消化器内科	二戸	23-2879
23日	ますだ歯科クリニック	二戸	26-8282	二戸クリニック	二戸	25-5770
24日	沢藤歯科医院	二戸	25-4002	金田一診療所	二戸	27-2205
30日	国香歯科医院(裏小路)	二戸	23-2223	むらかみ医院 いたみのクリニック	軽米	48-1500
12月7日	岩渕歯科医院	一戸	32-2238	よこもり眼科クリニック	二戸	22-2230
14日	関歯科医院	二戸	38-2937	千葉耳鼻咽喉科	二戸	23-2009

■休日当番医

▼診察時間：9:00~17:00

今日は、私たちの地域の新たな記念日

皆で力を合わせ、うれしいうれしい名子根集会所の完成。



今年の6月6・7日、地域住民約40人が協働で、旧公民館の解体作業を行いました。

この集会所は地域住民が協力し、移築を経た築後八年の老朽化した旧集会所を解体し、七月から建築を行いました。新たな集会所は木造

平屋で多目的ホールや調理室、屋外には掲示板を新設しました。建設には地域住民の積み立てやコミュニティ助成事業などを活用しました。

姉帯の名子根地区の名子根集会所の改築落成祝賀会が青空晴れ渡る十月十九日、同集会所で行われました。

祝賀会に先立ち集会所ではもちまきを行い、記念撮影を行いました。このお祝いには地域住民たち約五十人が参加し、地域交流拠点の新たな記念日を祝いました。

新しい集会所は多目的に使えるような工夫があり、今後地域がさらにまとまるような活動ができると思います。もらったおもちは、縁起物なので、家族みんなでおいしくいただきたいと思います。

名子根集会所の落成祝賀会に駆けつけた皆さんにお話を聞きしました

talk interview



瀧澤 凜くん@
瀧澤 亮太くん@

前の集会所はとても古くて、カメムシなどもいました。

新しい集会所は広くてきれいで、使うのがとても楽しみです。

ちが好きなので、今日はたくさんおもちをもらいうれしいです。



名子根自治会長
工藤 勝喜さん

今日は、念願の集会所が完成し、とても感激しています。

地域住民がまとまって一つのものを創り上げるその気持ちが、伝わってきました。みんなで集まり、どんどん活用していきたいです。



小倉 順太さん@
早智子さん@

編集後記

防災活動は、万が一の災害に備えて行うものですから、おろそかにしてしまいがちです。おびえる子を抱き「このままどうなるのだろう」としか震の恐怖さえも、遠い記憶になろうとしています。

▼救命救急訓練の講習会で慌てるあまりAEDのスイッチを入れ忘れる参加者、訓練でも不測の状況で平常心を失う災害の怖さを取材を通じて強く感じました。▼防災は、訓練を続けることで、できることの積み重ね、「生活の一部へ」という谷署長の言葉が響きました。自分自身への反省も込めて忘災から防災へ。防災を考える時「万が一」は「必ず起こる」という意識が必要では、と思いました。

総務課庶務係 久保田太一

◎広報いちのへ11月号の印刷経費は1部57.8円です



広報いちのへは、環境に配慮し、大豆油インキとFSC認証紙を使用しています。